

平成 26 年度 厚生労働科学研究費に係る利益相反についての情報開示

川崎医科大学 利益相反委員会

平成 27 年 3 月 31 日

研究課題名：ミトコンドリア脳筋症 MELAS の脳卒中様発作に対するタウリン療法の  
開発 (H24-難治等(難)-一般-068)

研究代表者：神経内科学 教授 砂田 芳秀

分担研究者：神経内科学 准教授 村上 龍文

分担研究者：神経内科学 講師 大澤 裕

川崎医科大学 神経内科学教室では「産学連携活動に係る受け入れ額」として複数の企業からの奨学寄附金・研究助成金があるが、これらは当学園にて受け入れ、管理されている。本研究の利害関係については「川崎医科大学利益相反マネジメントポリシー」にそって「川崎医科大学利益相反委員会」へ申告して審査を行い、適正に管理されている。この研究に係る利益相反についての情報を開示するために、平成 25 年度における奨学寄附金の提供団体および研究助成金の提供団体を以下に示す。

企業名：一般社団法人日本血液製剤機構、帝人ファーマ株式会社、大塚製薬株式会社  
協和発酵キリン株式会社、ユーシービージャパン株式会社、  
武田薬品工業株式会社、グラクソ・スミスクライン株式会社、  
第一三共株式会社、大日本住友製薬株式会社、小野薬品工業株式会社、  
エーザイ株式会社、日本新薬株式会社